

令和6年度入試（令和5年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	① 学校推薦型選抜（A・B推薦） ② 帰国生徒選抜
学部学科等	経済学部
教科・科目名	その他／総合問題
正解・解答例 又は出題（面接）意図	<p>【問題1】 （出題意図） 本問では、瀧川裕英著「偶然に対する態度」から一部を抜粋して課題文とした。本課題文では、くじ引き民主主義という偶然に左右されるものの是非について被災者支援を取り上げつつ論じられている。</p> <p>本課題文は比較的平易な文章で書かれているが、読解するためには、文章中の論理関係を読み取る必要がある。各設問において、解答者は課題文の中で展開されている論理を理解することが求められる。さらにその論理を理解した上で、解答者自身の考えを文章で表現する力を試す設問となっている。</p> <p>（解答例） [設問1] 被災に遭うことは、選択の運である。どこに住むのかは自らの選択によって決めているので、被災に遭うことは自己責任と考えられるから。</p> <p>[設問2] 自然災害による被害は「自然の運」による偶然によって生じるものであるが、その被害に対処する選択の余地が被災者本人にあったとしても、負の影響が大きいため、「選択の運」については考慮に入れるべきではないと考えられるから。</p> <p>[設問3] くじ引き民主主義では、くじという偶然を肯定的に評価し、災害の被害では偶然を否定的に評価すること。</p> <p>[設問4] （その1） 投票率の低い選挙では選挙結果が民意ではなく、一部の有権者の恣意になる。その一部の有権者は、特定の団体の特殊利害を考慮しがちになる。よって政治がゆがめられてしまうから、そのような誰かの意思によって左右される恣意性は排除する必要があると考える。 よって、くじ引きを使うとだれが選出されるかわからないため、特殊利害が排除され、参加者の熟議が期待できるようになり、誰かの意思にも</p>

	<p>左右されない公平な政治が実現され、より民意を反映されるようになり、民主主義のあり方にふさわしいと私は考える。</p> <p>(その2)</p> <p>投票率の低い選挙では選挙結果が民意ではなく、一部の有権者の恣意になる。その一部の有権者は、特定の団体の特殊利害を考慮しがちになる。よって政治がゆがめられてしまうから、そのような誰かの意思によって左右される恣意性は排除する必要があると考える。</p> <p>しかし、くじ引きを使うとだれが選出されるかわからないため、そこで行われる決定も結局偶然に左右されることになり、重要な事柄に関わる決定が民意を反映しているかわからなくなってしまうので、候補者の意見表明を聞いた上で選挙を行うべきだと私は考える。</p> <p>【問題2】</p> <p>(出題意図)</p> <p>英語で書かれた文書や社会課題・環境問題を的確に理解する基礎的な能力を見る。</p> <p>(解答例)</p> <p>[設問1]</p> <p>当初の目標は温室効果ガスの排出量を2050年までに2008年と比較して少なくとも50%削減することであったが、新しい目標は排出量を2050年までに実質ゼロにしたこと。</p> <p>[設問2]</p> <p>日本は、貿易量のほぼ100%が海上輸送であり、島国として海運業の脱炭素化に大きな責任を負っているから。</p> <p>[設問3]</p> <p>優れた点：CO₂を排出しない水素やアンモニアなどの燃料を使用すること</p> <p>課題：現在アンモニアや水素は重油よりも高価であり、国際輸送コストの上昇につながる。</p> <p>[設問4]</p> <p>重油などの化石燃料を使用する船舶に対して、ゼロエミッション船の燃料費を負担させる仕組み</p>
備考	